

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腹腔鏡下腎尿管全摘除術における所属リンパ節郭清の成績に関する後ろ向き観察研究

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 安部 崇重（泌尿器科・助教）

[研究の目的] 今回の研究は腎盂尿管腫瘍で腹腔鏡下腎尿管全摘術施行時に同時にリンパ節郭清を施行された場合の有用性と安全性を後ろ向きに検討することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000-2009年に北海道大学病院にて腎盂尿管腫瘍に対して、その根治目的に腹腔鏡下腎尿管全摘が施行された方

●利用するカルテ情報

1. 年齢、性別、診断名、患者背景、検査結果、治療内容
2. 腹腔鏡下腎尿管全摘に伴う術後三ヶ月以内の死亡を含む早期合併症
3. 出血量、手術時間を含む手術関連パラメーター、
4. 摘出病理、患者の最終転帰に関するデータ

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-706-1161（内）5949 FAX 011-706-7853